



フローボンド®
ブルックサイド アグラ



株式会社フロンティアインターナショナル
FRONTIER INTERNATIONAL Co., Ltd

フローボンド®の作用とコンセプト

① 磁気作用

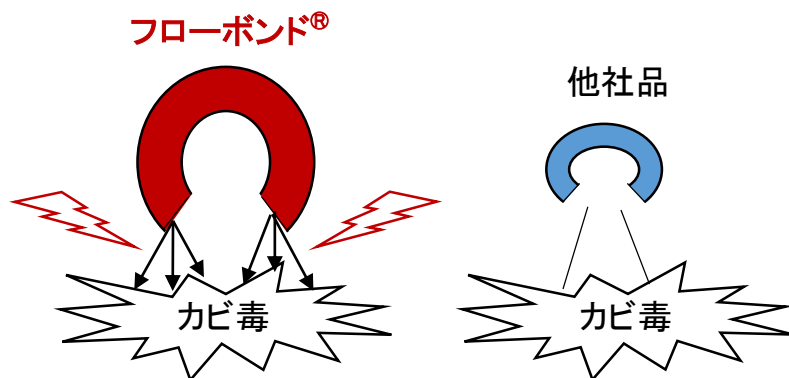
フローボンド®とカビ毒間で電氣的発生の違いによるフローボンド®の作用が、カビ毒をどのように吸着するかが鍵となります。



フローボンド®は、
磁石のような
働きをします。

② 粒子のサイズ

最大限のカビ毒を吸着するために
フローボンド®の粒子のサイズが広がって
おります。



③ 細孔の量

フローボンド®は、より多くのカビ毒を吸着
する為に理想的な細孔の量を有していま
す。フローボンド®は、一つの中に
沢山の磁石を有しているということに
なります。



数多くで構成された細孔又は分子サイズのカビ毒の吸着は、消化器官では
吸収されません。動物の健康に害にならず糞中で通過してしまいます。

カビ毒吸着結果

次の表は、一般的に販売されているカビ毒吸着材のラボテストの結果とフローボンド®の結果となります。

カビ毒吸着（％）				
カビ毒	フローボンド®	A製品	B製品	C製品
ゼアレノン	43 (26-62)	0	40 (23-57)	40
オクラトキシン	72 (52-79)	0	27	0
ボミトキシン	84 (66-100)	8	4 (1.2-7.6)	8
T-2	76	0	0	0
シツリニン	97	0	0	0
アフラトキシン B1	93 (73-100)	62 (0-93)	0	0
アフラトキシンM1	100	0	0	0
フモニシン	26 (13-31)	67	21 (1.2-40)	99

フローボンド®と他社製品の比較は、Romer Labs, Inc. of Union, MO. でテストされました。

()内は範囲

“フローボンド®は、カビ毒吸着に対して強力な能力を発揮します。”



製造元：
(米国)



販売元：
(日本)



株式会社フロンティアインターナショナル
FRONTIER INTERNATIONAL Co., Ltd

